

(任)日本地質学会 2009年度第7回理事会議事録

(一社)日本地質学会 2009年度第7回執行理事会議事録

期　日：2009年12月5日（土）10:00～12:00

場　所：北とぴあ 902号室

出席者：宮下会長、高木副会長、佃副会長、渡部常務理事 藤本副常務理事 井龍 上砂 倉本 齋藤 坂口 久田 向山各理事、小山内副議長、高橋理事、橋辺（事務局）

欠席者：石渡 岩森 小嶋 藤林 矢島

*成立員数（9/17）に対し、出席者12名で、本会議は成立。

*前回議事録の追承認

報告事項

- ・「北淡国際活断層シンポジウム 2010」（実行委員長中田高）2010年1月17-21日（淡路市）の後援依頼を承諾。
- ・紹介派遣により3月までの契約で事務局職員1名を雇用することとした。

審議事項

1. 名誉会員推薦委員会役職委員の選出
 - ・階層別代表（5名）：大学：岡村 真（高知大）、小中高：紺谷吉弘（立命館高）、官公庁：植村和彦（科博）、会社：足立勝治（アジア航測）、理事会代表：石渡 明
 - ・名誉会員推薦委員会規則（任意団体の修正版）を承認した。
2. 開票立会人として次の方を選出
佐野貴司（科博）・竹内圭史（産総研）
3. 地層名委員会から、1月学術会議との共催の第四紀問題シンポジウムの地質学会からの講演者に対する交通費支給依頼については、必要な方には支給する。
 - ・シンポジウムについてはプレスリリースを行い、その前にプレスに対しレクチャーを行うことを主催者等に提案することとした。
 - ・シンポジウムのポスター（広報紙）を作成し、メールで各方面に配布することとした。
4. 地層処分リーフレット「日本列島と地質環境の長期安定」（折りたたみB5判）の原稿が地質環境長期安定性研究委員会、吉田委員長から提出された。原稿の取り扱い、印刷までの手続きをどのようにするか。任意団体として企画承認しているのでその扱いでよいか、新しい手続きに沿って行うか検討した。本企画は任意団体のときに承認した企画であるので、これまでのルールにより取り扱うものとする。同委員会の委員である高橋理事から原稿の内容についての説明を受けた。その結果、原稿は再検討のうえ、再提出してもらうこととした。
5. 評議員会・理事会審議内容の検討、確認

以上

この議事録の正確を期するため、次の通り署名する。

2010年1月9日

一般社団法人日本地質学会

会長（代表理事） 宮下純夫

署名人 理事